

加古川中流部における治水対策への意見交換を実施しました ～第6回『加古川中流部河川整備推進協議会』を開催～

R3. 12. 13

－ 姫路河川国道事務所 －

「加古川中流部河川整備推進協議会」は、近畿地方整備局、兵庫県、西脇市、加東市が加古川中流部（加東市・西脇市域）の河川整備の課題を共有し、連携・調整を図りながら効果的かつ効率的な河川整備を推進することを目的として平成28年8月に設立されました。

この度、第6回協議会を開催し、ハード、ソフト対策の進捗状況や当面の課題について、現地確認を行いながら、国、県、両市で情報共有及び意見交換を実施しました。

概要

- 日 時：令和3年12月13日（月）
15:00～16:30
- 場 所：やしろ国際学習塾 大会議室
- 参加者：片山 西脇市長
安田 加東市長
小島 近畿地方整備局河川部長
山田 姫路河川国道事務所長
杉浦 兵庫県県土整備部土木局長
山田 加東土木事務所長

【議事】

1. 挨拶
2. 加古川中流部の緊急的な治水対策の現地確認
3. 加古川中流部の緊急的な治水対策の進捗状況の確認
4. 意見交換



協議会の様子



現地確認の様子



協議会での主な意見

- 整備局
 - ・河高、下滝野地区については、来年の出水期までの治水効果発現が可能となる見込み。
 - ・滝野地区全体としては、令和8年度完成予定から、5か年加速化対策の予算を活用し、令和7年度の完成を目指す。
- 兵庫県
 - ・本日、滝野地区の完成目標を令和7年度とすることが示された。予定通りの完成をよろしく願います。
 - ・兵庫県としても、加東市域での油谷川の整備、西脇市域での加古川の掘削、杉原川の井堰改築を推進していく。
 - ・国土強靱化加速化の予算確保のため、市と連携し、国へ働きかけていきたい。ご支援をお願いする。
- 西脇市
 - ・スピード感をもって河川整備が進んでいることに深く感謝する。
 - ・ソフト事業として地域と連携した総合治水対策の推進が必要である。
 - ・加東市と西脇市の上下流バランスの取れた整備が重要であり、西脇市の広報紙を活用し、滝野地区の河川整備を広報していく。
 - ・黒田庄地区の整備効果などを用いて、河川整備の必要性をアピールしていきたい。
- 加東市
 - ・河川整備に関して、国また県の皆様にお礼を申し上げる。
 - ・5か年加速化対策を活用し、滝野地区の1年前倒しの完成を非常に心強く思う。
 - ・加東市は、新たにドローンを導入しているので、災害など様々な場面での活用を進めていきたい。



片山西脇市長



安田加東市長

【問い合わせ先】国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

